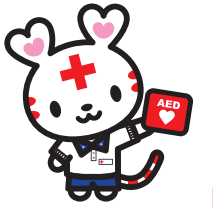


赤十字秋田

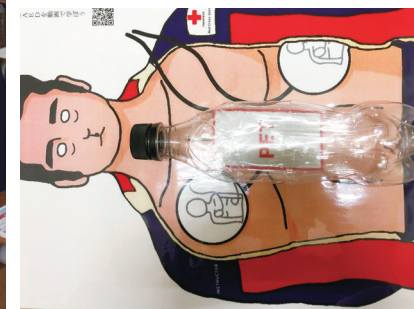
No.79
2021 夏号



JAPANESE RED CROSS AKITA JOURNAL

赤十字救急法オンライン講習のご紹介!

～コロナ禍における安全で安心な赤十字講習会の実施!～



今年度は「コロナ禍でも安全で安心な赤十字講習会の実施」を目指し、オンライン講習の導入を検討していたところ、7月8日(木)、JRC加盟校の秋田県立秋田北高等学校にて生徒480名による県内初のオンライン講習を実施しました。今回は、各自自分の机に準備したペットボトルを圧迫して胸骨圧迫の方法を学びました。指導員の掛け声に合わせてイラストの傷病者へ「もしもし、大丈夫ですか?」「誰か来てください!」と実際に声に出して練習し、時折笑い声が教室から聞こえる楽しい講習会となりました。

青少年赤十字(JRC)加盟校を表彰

令和2年度有功章・感謝状を受章(受賞)した20校のうち、2校について喜びの言葉を紹介합니다。

三種町立湖北小学校

秋田県支部長表彰 銀棒感謝状

「積善委員会は挨拶レンジャーとして全校の挨拶を良くするために各クラスをまわったり緑の羽募金を呼びかけて緑を増やすための活動に協力しています。これからもより良い学校を作っていくために委員会が中心となって『積善輝く人』を目指していきます。」



校長先生、積善委員4名(6年生)、教頭先生

大仙市立神岡小学校

秋田県支部長表彰 銀棒感謝状

「神岡小学校では、つなぐ・あいさつ・思いやり・あったかランド神岡小学校という児童会テーマで活動しています。思いやりの心をつないであったかい学校にしようと頑張っています。また、学校だけでなく、募金活動をしたり花壇に花を植えたりしてみんながあったかい気持ちになれるようにこれからも頑張っていきます。」



校長先生、運営委員長(6年)

JRC100周年に向けて ワーキンググループ設置



6月27日(日)に開かれた秋田県青少年赤十字指導者協議会第1回幹事会において、令和4年の青少年赤十字創設100周年記念イヤーに向けて、秋田県支部が実施する周年事業の計画にあたり支部と幹事会によるワーキンググループをキックオフし、今後協議・検討を重ねていくことになりました。

あなたの“思い”を 赤十字に

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といったお申し出が増えています。このような尊い思いに応えるために遺贈(遺言による寄付)、相続財産寄付を承っております。遺贈・相続財産寄付のご相談、資料請求は総務課までお問い合わせください。



詳しくはパンフレットで
資料請求していただいた方へ
お送りしております。

※資金有効活用のため、この払込金受領書をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。
なお、日本赤十字社の免状証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

(ご注意)
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この払込書は、ATMでは使用できません。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の海外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は、加入者様に通知されません。
・この受領証は、払込みの証拠となるものから大切に保管してください。
※資金の有効活用のため、この受領証をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。
なお、日本赤十字社の免状証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

〒010-0922 秋田県支部 総務課
電話 018-864-2731

日赤秋田県支部ホームページをリ ニューアル!

4月1日より、日赤秋田県支部のホームページをリニューアルしました。リニューアルに伴い、URLが変更になりましたのでブラウザの「ブックマーク」「お気に入り」などに登録されている場合は、新しいURLへの登録変更をお願いします。これからも引き続き内容の充実を図り、様々な情報提供を行ってまいります。
新URL
<https://www.jrc.or.jp/chapter/akita/>



YouTubeとTwitterをはじめました!

日赤秋田県支部では、YouTubeチャンネルとTwitterを開設しました。ぜひチェックしてみてください!



大雨による災害が増えているなか、備えは大丈夫!?

～防災・減災に少しでも関心をもっていただくため、YouTubeへ動画をアップ!～

日赤秋田県支部では、県内における地震・津波や大雨・洪水・台風への「災害への備え」に関する動画を制作し、YouTubeへアップしました。まだ見ていない方はぜひご覧いただき、防災・減災に対する知識・意識の向上にお役立てください!

また、皆様の地域で災害が発生したときに想定される被害や救助活動、避難生活などの課題を具体的にイメージしながら、命を守るさまざまな方法を学ぶ「赤十字防災セミナー」を開催してみませんか?お問い合わせは、事業推進課まで。



YouTubeはこちら



「赤十字活動川柳～仲間の輪が広がるようにと想いを込めて～」結果発表

日赤秋田県支部では、赤十字活動を通して得た、喜びや感動などを周囲の人に伝えていただくために、2020年11月から2021年1月にかけて川柳を募集しました。その結果、全県から172句のご応募をいただきました。入選作品は当支部ホームページで公表しているほか、YouTube公式チャンネルにて動画を公開しています。

- 最優秀賞**
お題「奉仕の輪」
「生きること」「救うこと」知る 救命法 小玉 喜久子さん
- 優秀賞**
お題「赤十字活動に寄せて」
やってみた 心ほっこり ボランティア 佐藤 心一さん (雅号:心平)
- 優秀賞**
お題「真心」
募金箱に 真心入れて 幸せ祈る 作山 キヌさん

- 特別賞**
お題「奉仕団」
自肅でも きっとできるね ボランティア 中川 由美子さん (雅号:ゆーみん)
- 特別賞**
お題「奉仕の心」
祖母母と 奉仕の心 三代目 木村 レツさん (雅号:木村ワカメ)
- 特別賞**
お題「川柳[赤十字の尊さ]」
赤十字 社資(会費)の重みは 命づな 佐藤 けい子さん (雅号:清水ハコ)



YouTubeはこちら

赤十字防災フェア2021 in イオンモール秋田を開催

9月1日が「防災の日」であることから、県内の皆様へ防災への興味と関心を深めていただくため、「赤十字防災フェア2021 in イオンモール秋田」を開催します。赤十字防災クイズやアウトドア防災の専門家である日赤秋田短期大学及川真一氏によるトークショーなど楽しく防災について学べるイベントが盛りだくさん! 日赤公式キャラクター「ハートラちゃん」も遊びに来るよ!9月11日は、ご家族でイオンモール秋田へ集合!

日時 令和3年9月11日(土) 10時～15時
会場 イオンモール秋田 1階 セントラルコート
参加費 無料

ハートラちゃんシール
プレゼント!



待ってるガー!

あなたのご寄付でできること

皆さまからのご支援は、赤十字のさまざまな活動や救援物資の購入などに形を変えて、あなたやあなたの大切な人の緊急時に寄り添います。

2,000円
▶毛布
／1枚



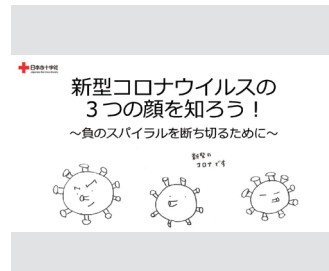
3,000円
▶安眠セット
／1人分



5,000円
▶緊急セット
／1セット
4人分



10,000円
▶感染症対策
ガイド
／260冊



25,000円
▶心肺蘇生
訓練用人形
／1体



100,000円
▶訓練用AED
／1台



※ご協力の際には右の払込取扱票をご使用ください。なお、2,000円以上のご協力をいただいた方は会員として登録させていただきます。登録不要の場合は、振込用紙の通信欄にチェックしてください。

銀行専用

払込金受領書

受取人	日本赤十字社秋田県支部	秋田銀行 本店 516274	北都銀行 本店 305373	千	百	十	万	千	百	十	円
金額	おなまえ										
ご依頼人	TEL ()										
消費税別手数料	手数料無料										
文書枚	文書枚										

収入印紙 200円 [5万円以上]

各票の記載事項に間違いのないようをお確かめください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	025101	3377	日本赤十字社秋田県支部	千	百	十	万	千	百	十	円	金額	おなまえ	ご依頼人	料金	備考
加入者名	日本赤十字社秋田県支部															
日附印	様															
備考	免															

この受領証は大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないで送付してください。

払込取扱票

99	仙台	千	百	十	万	千	百	十	円	金額	3377	免	備考
口座記号番号	025101												
加入者名	日本赤十字社秋田県支部												
通信欄	<input type="checkbox"/> 領収書希望 <input type="checkbox"/> どこでこのチラシを手にしましたか? <input type="checkbox"/> 市町村報・町内会の回覧 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 赤十字講習 <input type="checkbox"/> 当支部からの郵送 <input type="checkbox"/> その他()												
ご依頼人	おなまえ												
日附印	様												
備考	◎会員登録について <input type="checkbox"/> 会員への登録は不要です。 この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。ご賛同いただきましたら、ご利用いただけると幸いです。												

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行(承認番号:仙第9783号) 秋田銀行 本店 516274 北都銀行 本店 305373)

これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

ドクターヘリ運航開始から10年！

2012年1月23日に運航を開始した秋田県ドクターヘリ。早いもので間もなく10年を迎えようとしています。秋田県ドクターヘリ事業は、県民の救命率の向上と後遺障害の軽減を図ることを目的に、秋田県の要請を受け、2012年から秋田赤十字病院を基地病院として運航しています。導入検討から運航開始までには、多くの課題解決のため2年近い年月を要しましたが、今こうして10年にわたり運航できているのは様々な方のおかげに他なりません。ドクターヘリ出動の要請を行っていただいている消防機関、ドクターヘリ搬送を受け入れていただいている医療機関、様々な面でバックアップしていただいている秋田県・各市町村の方々、ドクターヘリの離着陸場所の土地管理者の方やその近隣住民の皆様等々、本当にたくさんの方のご協力により日々運航することができております。年間の要請件数も運航初年度の2012年度は234件でしたが、2020年度は471件と2倍以上に増えました。

これからも安全・安心を第一にドクターヘリ運航ができるよう努力してまいりますので、皆様ご協力をよろしくお願いいたします。



格納庫建設工事をしているときの様子(2011年8月) 今や秋田赤十字病院の顔のひとつとなったドクターヘリ

秋田県赤十字血液センターからのお知らせ



献血 Web会員サービス

ラブブラッドに登録して
献血をもっと便利に！



1 献血記録 Webサイトで検査結果が確認できる！
一目でわかるグラフ付き！前回と変わりましたか？

2 ポイント 献血するたびWebポイントが貯まる！
20ポイントで記念品と交換♪

3 おトク情報 キャンペーン情報をお知らせ！
献血イベントやコラボキャンペーン等もあります

4 Web予約 献血ルームのWeb予約ができる！
ご予約は優先的にご案内！予約でポイントも貯まる♪

Web会員登録はこちら

またはkenketsu.jpにアクセス

※セキュリティの関係上、登録はパソコン・スマートフォンのみ可能です。

ラブブラッド×LINE連携で
さらに便利
メッセージがLINEで受け取れます！
※事前にラブブラッド会員登録が必要です

友だち登録はこちら

または@lovebloodでID検索



お問い合わせ 秋田県赤十字血液センター 献血推進課 018-865-6712

「里親制度」ってなんだろう?～知ることから始めませんか～

秋田赤十字乳児院では令和2年度より、秋田県から里親養育包括支援(フォスタリング)事業を受託し、これまで以上に里親制度の普及啓発に力を入れて取り組んでいます。

里親制度は、様々な理由で生みの親と離れて暮らす子どもたちが、家庭という環境で成長していくための仕組みです。家庭の中で特定の大人に愛情を注がれ、家庭の温もりをいっぱい感じることは、健やかな子どもの成長には無くてはならないものであり、人に愛された経験や楽しい思い出が子どもの生きる力になっていきます。

一人でも多くの方に里親制度を知っていただくため、チラシやポスターなどの広報物設置にご協力いただける場所や施設がありましたら、ぜひ当院までご連絡ください。また、専門職員が出向いて社員向けセミナー(無料)を開催することもできますので、お気軽にお問合せください。

①生みの親と暮らすことができない子どもは、秋田に約200人います。

②こうした子どもたちの生活の場は、里親家庭や施設です。

③子ども期は、人格形成に大きな影響を与える大切な時期です。より家庭に近い環境＝「里親家庭」で生活することは、子どもたちが健やかに成長していくために大切です。

④県内では、里親家庭が不足しています。要因の一つに里親制度を知らない方が多いことがあげられます。

【詳しくはホームページをご覧ください】
お問い合わせ：秋田県フォスタリング機関
(秋田赤十字乳児院)
電話：018-884-1760



理想を現実にできる介護福祉士になる!

介護福祉学科 1年 長谷部 瑠理

高校生の時に老人ホームにボランティアへ行きました。食事介助の際、利用者の方が私の手からご飯を食べてくださったことに嬉しさが溢れたことを覚えています。その時に投げかけられた「ありがとう」という言葉が、介護福祉士を目指すきっかけになりました。

日々の授業の中で、新たな視点や考え方に会うことができます。たとえば、認知症の方の行動は突拍子もないもののように見えますが、本人はきちんと考えて理に適った行動をしていることを知りました。自分がおこなった介護に間違いはなかったか、もっと工夫できる点はないかと、相手の立場に立って試行錯誤することの大切さを学びました。

介護福祉士の魅力は、利用者の方の目に見えない潜在能力を引き出すこと、そして、できなかったことができるようになった喜びを共有することだと思っています。つねに思考し、行きつ戻りつを繰り返しながら、自分自身を見つめ直し、利用者の方とともに成長するのが、私が理想とする介護福祉士の姿です。



～私の将来の夢～

将来の夢は、利用者の方の気持ちに寄り添い、生きがいを与えられる介護福祉士になることです。2年間で学んだ知識を当り前に実践できる介護福祉士になりたいです。理想の実現に向けて日々前進します。

お問い合わせ：入試・広報課 TEL018-829-3759

日本赤十字秋田看護大学 公開講座のご案内 日本赤十字秋田短期大学

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学では令和3年度の公開講座を、インターネット(Youtube)を使った動画配信型のオンライン講座として実施します。

《前期》 テーマ「新しい防災のすすめ」

講師：及川 真一 氏(日本赤十字秋田短期大学 専任講師)

配信日時(予定)定員 各回30名

- ① 9月17日(金)17時～18時
- ② 9月18日(土)13時～14時
- ③ 9月25日(土)10時～11時

①②③は全く同じ講座内容です。



《後期》 テーマ「秋田の未来を考える

：いのちを育むプレコンセプションケア」

講師：佐藤 高輝 氏(特定非営利活動法人FORECIA代表)

配信日時は決まり次第、ホームページでお知らせします。

詳しくは、本学のホームページをご覧ください。

<https://www.rcakita.ac.jp/>

日赤短大



お問い合わせ：総務課企画係 TEL 018-829-3045